

報道機関各位

長岡市与板支所地域振興課長



## 日本画壇の最高峰が「描く」魅力を伝える！ 大矢紀さんが小・中学生に絵画の手ほどき

長岡市与板地域出身の名誉市民で、越後長岡応援団でもある日本画家の大矢紀さんを招いて、与板小・中学校と栃尾東小学校で絵画教室を開催します。

この市内の児童・生徒を対象とした絵画教室は、平成13年から開催し今年で18年目を迎えます。日本美術界の第一線で活躍している大矢紀さんが子どもたちと触れ合いながら、子どもたちに描くことの楽しさやすばらしさを伝えます。

つきましては、下記のとおりお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

### 大矢紀画伯絵画教室

#### 1 与板中学校 絵画教室

- (1) 日時 6月14日(木) 午後2時10分～3時50分
- (2) 会場 与板中学校(長岡市与板町東与板200番地 TEL: 0258-72-3161)
- (3) 参加者 1～3年生 156人

#### 2 与板小学校 絵画教室

- (1) 日時 6月15日(金) 午前9時40分～11時40分
- (2) 会場 与板小学校(長岡市与板町東与板52番地 TEL: 0258-72-3137)
- (3) 参加者 6年生 70人

#### 3 栃尾東小学校 ふれ愛芸術体験事業 ～絵画教室～

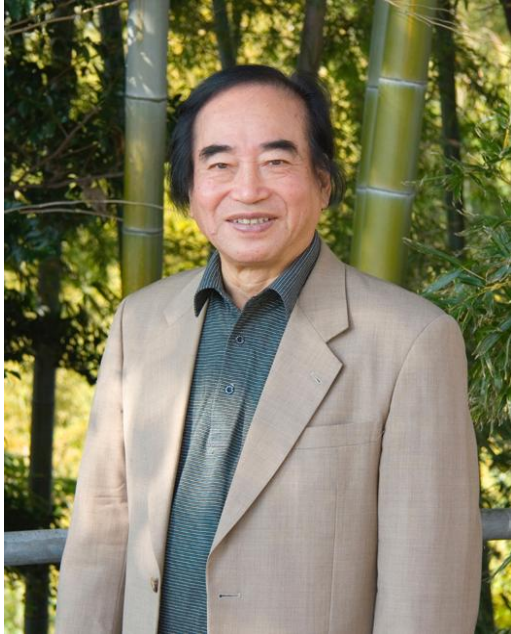
- (1) 日時 6月15日(金) 午後2時～3時30分
- (2) 会場 栃尾東小学校(長岡市栃尾原町4丁目3番1号 TEL: 0258-52-1555)
- (3) 参加者 5年生 56人

#### 4 その他

大矢紀画伯のプロフィール・長岡市との関わりは裏面のとおりに

問い合わせ：長岡市与板支所地域振興課

TEL：0258-72-3102



大矢 紀さん

【プロフィール】

長岡市（旧与板町）出身。昭和 11 年生まれ。日本画家。戦前から戦後にかけての日本画壇を代表する前田青邨に師事。「生命の胎動」をテーマに山・樹木・花鳥・生物を描く。昭和 30 年に院展初入選。以後、受賞歴多数。昭和 54 年に紺綬褒章を受ける。昭和 59 年に前田青邨賞、平成 17 年に文部科学大臣賞、平成 20 年に内閣総理大臣賞を受賞。平成 12 年に与板町名誉町民、平成 20 年に市町村合併に伴い長岡市名誉市民となる。平成 22 年に越後長岡応援団に就任。現在は、日本美術院同人、評議員、川崎市文化財団理事、NHK 文化センター講師を務める。

【長岡市との関わり】

大矢紀さんは、長岡市（旧与板町）出身の日本画家・大矢黄鶴さんの長男として、与板にお生まれになり、昭和 20 年には、東京大空襲により一家で与板に疎開されました。

平成 12 年に旧与板町の名誉町民となり、平成 13 年からは毎年、与板小学校をはじめ市内の小中学校で児童・生徒を対象とした絵画教室の講師を務めていただいています。

平成 17 年には、市町村合併による与板町の閉町を惜別し、歴史民俗資料館（現兼続お船ミュージアム）に大変貴重な絵画を寄贈していただきました。また、平成 24 年 2 月に「北の胎動」500 号、同年 6 月に開催された「越後長岡・与板ゆかりの日本画展」に合わせて「妙見天空」100 号、「日本海（明日も陽は昇る）」100 号を市に寄贈いただき、さらに平成 28 年には「白富貴」30 号を与板中学校に寄贈いただきました。

平成 29 年度からは長岡市展審議委員に就任いただくほか、長岡市のふるさと納税第 1 号など、長岡市に多大な貢献をいただいています。